

平成26年度 四條畷市野外活動センターの管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 地域教育課

評価対象：平成26年4月1日～平成27年3月31日

評価委員会開催日：平成27年10月7日・10月13日

1 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人ナック
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日（5年間）
施設概要	市民が余暇時間の活用として日常生活から離れ、豊かな自然環境の中で、森林浴や日光浴などを通じて、心身のリフレッシュを図るとともに、新たな仲間づくりやコミュニティづくりを進めることを目的とする。
指定管理料	11,700千円（平成26年度）

2 管理運営の内容

項 目	26年度の状況
運営状況	<p>○平等利用のための手法 申請利用者は基本すべて受け入れをし、突然の利用申し込みがあった場合も、他の団体に支障がなければ利用を受けた。 利用者を詰め込み、活動しづらくならないように、ゆったりしたスペースで利用いただけるように努めた。FAXのない利用者の申込については、当日現地で使用許可申請書を記入いただく配慮をしている。</p> <p>○自主事業の展開 無料のオープンフェスティバルや親子事業を取り入れるなど、年間にわたり自主事業を実施した。ダッチオープンを使ったパン作り、ピザ作り体験、竹の流しそうめんなどのアウトドアクッキングプログラムや、アーチェリーやグラウンドゴルフ、施設内を活用したミニオリエンテーリング等のスポーツプログラム、自然物を使ったクラフト、森の自然散策やネイチャーゲーム等の自然体感プログラムなど、様々なプログラムをいつでも活用いただけるよう整え、利用対象者に合わせたプログラム展開・指導に努めた。</p> <p>○施設の情報提供 ホームページ、リーフレット等で多くの方に周知する様努めた。 施設ホームページは、ナックの自主事業情報を中心に更新し、施設パンフレットを近隣施設などに配布を行ない周知に努めた。</p> <p>○安全確保対策 施設運営における各種マニュアルを備え、それに沿った対応を図るよう常に努めており、事故があった際の対応としては、事故等管理体制を基に対応している。 自主的におこなっている消防訓練の際には、AEDの扱いについても熟知するよう努めた。 野外トイレの一部洋式化に取り組み、子ども達を中心に、安心してトイレが使用できるようになった。</p>

維持管理状況	<p>○ 保守点検 集会用テントやテーブル・イスを点検し、テント生地などに破れがあれば補修し、常に利用者を案内できるように維持管理に努めている。 集会用テントの縁沿いに堤防を作るように土を盛り、溝を作ること で水はけを良くし、雨天時でも、テーブル周りや利用者の足元がぬかるま ない状態を維持している。 草刈りや小石の撤去を定期的実施し安心して利用者の活動ができる ようにしている。 調理器具等は洗い直しを行い、定期的天日干しをすることで衛生 面に考慮している。 天体観測室内は常に換気扇をつけ通気性を良くし、望遠鏡の主鏡や ファインダーなどの設備点検を定期的に行った。 天体望遠鏡を晴天の日中に、グラウンドに並べ風に当て通気性を良く し、レンズのカビ防止管理を実施した。</p> <p>○ 清掃業務 利用者の入所前・活動中・退所後には野外トイレ・水場などの清掃を 必ず実施した。</p> <p>○ 環境への配慮 「雨水タンク」の活用による打ち水利用、ゴミの分別回収、廃材を利用 して薪作りを行うなど施設として考えられる取り組みを行った。</p>
利用状況	<p>年間利用者数は日帰りが9, 348人、宿泊が761人であり合計10, 109人の利用であった。 前年度と比較し、日帰り利用者数は1, 066人増加し、宿泊利用者数は19人増加した。 利用者件数は昨年392件から471件の79件の増加となった。</p>
収支状況	<p>収支は、43, 726円の黒字であった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項 目	26年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査方法：施設利用者を対象にアンケートを配布し、回収した。 回答件数：237件</p>
調査の結果	<p>施設利用の印象・雰囲気：「良い」216件、「普通」21件、「良くない」0件 職員の対応：「良い」228件、「普通」9件、「良くない」0件 施設予約システムについて：「簡単」141件、「普通」84件、「手間がかかる」12件</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話1本での予約が出来れば利用しやすくなる。 ・ 食器セットにさいばしを加えて欲しい。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	<p>事業計画に沿った内容で管理運営に努めており、特に、自主事業の展開については、従来からの四條畷の自然環境を取り込んだプログラムや、ダッチオープンのような新たなプログラムの利用拡充など、施設を効果的に活かすための創意工夫が見受けられる。</p> <p>また今年度も、施設利用者へのアンケート調査において職員の対応や施設利用の印象・雰囲気といった項目で高評を得られている。</p> <p>それらの結果が、利用者数の増加につながっていることは高く評価できる。</p> <p>今後は、市の施策との整合や担当部局との連携を深めるなど、さらなる努力を行っていただきたい。</p> <p>以上の内容から「計画内容どおりを上回るために大変努力している」と判断し、評価を「4」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果